



▲毎日のお買い物、通院に使ってください

▶先日、まちの中でどこからともなくふわりと漂う甘い匂いにはびっくりしました。(お菓子のにおいじゃないですよ!)金木犀の香りはどこなく懐かしい感じがしませんか?

「光陰矢の如し」日が暮れるのも早くなり、残り少なくなっていくカレンダーを見ると歳月の早さにあらためて驚かされます。一日の中でも寒暖差がありますので、体調管理にはご注意ください。

▶10月1日から「かこバスミニ」が新しく平岡東南ルート走り始めました。土山駅と東加古川駅を結び、ショッピングセンターや医療機関にも停まるのでとっても便利。大中遺跡公園の南にも新しく停留所ができました。ぜひご利用ください。公共交通はみんなが乗らないと維持することができません。これからもお出かけしやすいまちづくりについてみなさまとともに考えてまいりたいと思います。

▶11月は「兵庫の教育推進月間」です。「トライやる・ウィーク」では中学生たちが地域でいろんな挑戦をし、たくさんのことを学びます。あちこちで働く中学生を見かけたらやさしく声をかけてください。

また、「オレンジリボンキャンペーン月間」でもあります。みなさまのちいさな気遣いがこどもたちのみらいを育みます。

▶秋は行事が盛りだくさん。町内でも各地でお祭りが行われています。地域の伝統文化を継承しながら、世代を超えて交流できるコミュニティづくりにご尽力いただいているみなさまに敬意を表します。屋台やお神輿に獅子舞、血が騒ぎます。

11月2日には「大中遺跡まつり」が開催されます。今年もいろいろな催しがありますので、お楽しみに!

▶みなさん、ご自身のからだのメンテナンスをしていますか? 11月23日に「健康フェス」を中央公民館で開催します。普段いそがしくて、健康のことがついつい後回しになっているそのあなた、私と一緒に健康チェックをしましょう。いつまでも健康で幸せな人生のために。お菓子の食べ過ぎには気を付けます。trick or treat!

播磨町長 佐伯 謙作



## あんぜん・あんしん暮らしのメモ帳

播磨町消費生活センター ☎079-435-1999

ご相談は…お電話ご来訪どちらでもご相談ください。ご来訪の場合、産業環境課窓口にお声がけください。

▶相談日時 ※専門の相談員が相談に応じます。  
毎週月・火・木曜日(祝日、年末年始を除く)  
9時~12時 13時~16時

ちょっと待って!そのネット通販。定期購入ではないですか?

「お得にお試し」「1回限り」のつもりが定期購入に!

### 事例

スマートフォンで「初回1本980円」の美容液の広告を見て1回限りのつもりで申し込んだ。だが、先日2回目の商品が届き、今度は同じ美容液が2本と、1万4千円の請求書が入っていた。2回目を申し込んだ覚えがないので解約したいと思って販売業者に電話をしたら、「定期購入の申し込みになっているので解約はできない」といわれた。定期購入を申し込んだつもりはなかった。2回目の商品を解約したい。  
(契約当事者・50代 女性)

### ひとこと助言

●ネット通販にはフリーリング・オフはありません。販売業者が定めた返品条件に従う事になります。一度申し込んでしまうと、簡単に解約はできません。注意し

ましよう。



●「1回だけのつもりで申し込んだが、2回目の商品が届いた」というご相談が多数寄せられています。  
●「初回限定」「〇%オフ」などお得感を強調した表示が目立つのに比べて、購入条件が小さく表示されていたり、気づきにくい場所に表示されていたりして、わかりにくい場合があります。「定期購入」が条件になっていないか広告の隅々まで確認しましょう。  
●「いつでも解約可能」と表示されていても、「解約の申し出は、次回発送日の〇日前まで」と、解約条件が定められている場合も多くあります。解約条件の内容に注意しましょう。  
●申し込む前に「最終確認画面」の表示をよく確認しましょう。

### 楽屋裏

かこバスミニに乗ってみました。乗るときに運転手に降りるバス停を告げて、運賃を現金で渡します。一方、神姫バスは現金も交通系ICカードも使えます。乗るときと降りるときにカードリーダーにかざします。バスの乗り方はそれぞれなので、初めて乗るときは戸惑いますね。

今月の広報と同時に公共交通時刻表が配布されました。(P.3参照)広域の路線図が掲載されていますので、町外の停留所もわかります。バスに乗って少し先まで、足を延ばしてませんか?  
(宮)

## 県立播磨南高等学校

### #チーム播南

兵庫県立播磨南高等学校2年 生徒会長 原夏希



▲国際交流 IN HARIMA



▲潮風祭ステージ部門 第1位 「今日から俺は!!」

今年の潮風祭(文化祭)は一味違いました。テーマは「#チーム播南」。クラス、学年、学校全体が一丸となって作り上げる最高の思い出。ステージ発表や展示、体験型の模擬店があり、保護者の方々も多く来校され、例年以上に盛り上がりました。また、今年は初めて各クラスで「クラスTシャツ」を作りました。自分たちで最初から考え、デザイン

ンすることで、個性あふれるものとなりました。播磨南高校の活動は校内行事だけではなくありません。「はりま春風フェス」「国際交流 IN HARIMA」「大中遺跡まつり」といった、播磨町のイベントでの地域の方々との交流や本校で行っている「夏休み体験教室」や「将棋教室」、「三味線教室」などを通して、地域の小学生との交流も大切にしています。

コロナ禍以降、学校生活や行事、イベントなどで「人と交わる」という形が変化してきました。今こそ「チーム播南」として本校全員が一丸となり、人と交わる大切さを実感しながら成長できるこの場所ではこれからは学び続けたいと思います。

## 地域の居場所ができるまで

いろいろなところでこれからのまちづくりについて話す「居場所が必要」という話がよく聞かれます。播磨町にもたくさん居場所があります。今回はそんな居場所のひとつをご紹介します。

播磨西小コミュニティカフェ Parasolは2024年5月から本荘北公民館ではじまった地域の居場所です。毎月第1、3木曜14時からチャイムが鳴るまで公民館を誰でも来れる場所として開放しています。例えば赤ちゃんを連れてきたり、高齢の方が友達といっしょに来たり、普段話せない人とも出会う場所になっていきます。こうした居場所は、誰かのやってみようという想いからはじまっています。Parasolの代表の長井さんは、なにかしてみたいけどどうしようかと、「まちアドおしやべり会」に来られました。そこで、毎週金曜日に福祉会館で開催



▲コミュニティカフェParasolの様子

しているはりまあるをご紹介します、自治会長のこともご紹介し、その後はトントン拍子です。なごりができ、あっという間にコミュニティカフェが立ち上がりました。こんな風に、「誰かやってくれないかな」ではなく「自分がやってみよう」と思ったことが実現してこのまちづくりは大切だと思っております。気になることがあればぜひご相談ください。

【まちづくりアドバイザーとは】 播磨町では、多様化・複雑化する地域の課題やニーズに、より細かく対応するため、2020年度より「まちづくりアドバイザー」を配置しています。自治会活動やコミュニティ活動、自主的なまちづくり活動について専門的な視点から支援します。

まちづくりアドバイザーがお届けする

## まちアド通信

協働推進課住民協働係  
☎079-435-2364